

「見える、わかる。運動器エコーだからできる！ 診療に使える技を学ぶ。」

第62回 東日本整形・災害外科学会学術集会

「見える、わかる。運動器エコーだからできる！ 診療に使える技を学ぶ。」

ワークショップのご案内

体の中を初めて画像としてみることができX線を1895年に発見してからまもなく120年。運動器障害の画像診断も120年の歴史を重ねて進化したが、骨学問が基本である。一方、エコーが医療の世界で活用され始めて60年。X線の歴史に比べ半分であるが近年の技術進歩により他を凌駕する空間分解能を手に入れた。

今では、運動器障害画像診断のファーストチョイスとして確立するエコーは、診断だけにとどまることなく最善の治療へ直線的に結びつけるイメージングツールでもある。

今回、骨学問から脱却しエコーだから見える、わかる。さらに治療に使うことで、診療レベルを上げることができる技を学んでいただく。

開催概要

開催日時

平成25年9月21日（土） 11:30～13:00

会場

軽井沢プリンスホテル ウェスト 国際会議場 浅間

〒389-0193 長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢

TEL:0267-42-1111 FAX:0267-42-7139

参加費

無料

※日整会単位（分野1、2）の取得をご希望される方は、1,000円必要になります。

講師

城東整形外科 皆川洋至先生

参加募集人数

25名

共催

日立アロカメディカル株式会社 日本シグマックス株式会社